

6/16 朝日

医療体制 確保に課題

コロナ検証会議が報告書

新型コロナウイルス対策

を求める。

報告書は直頭で、政府と

専門家との関係を含めた意

思決定プロセスの明確さ

や、科学的な知見に基づく

評価・分析が十分だったか

について、「問題がなかつたとは言えない」と指摘。

2009年に新型インフル

エンザが流行した後、対応

の項目を挙げた。

こうした課題を踏まえ、

有識者会議は、次の危機に

備えた体制づくりを提言し

を検証する政府の有識者会議（座長・永井良三・自治医科大学長）は15日、会合を開き、報告書をまとめた。確定したはずの病床で患者を受け入れられなかつたり、身近な医療機関を受診できる体制の確保に時間がかかる体制の確保に問題点を指摘。感染症による次の危機に備えた司令塔機能の強化

れで「対応は不十分だった」としている。

た。首相が司令塔となつて行政各部を指揮命令し、一元的に感染症対策をする体制を強化▽行政の縦割りを排し、関係省庁の実働組織が一体的に取り組む体制の

構築▽科学的知見と根拠に基づく政策判断をするため、政府の専門家組織を強化といった取り組みを求めた。

（下記佳代子）